
加来 徹 (バリトン)

Toru Kaku, Baritone

福岡市出身。東京藝術大学大学院修士課程を首席で修了。大学院アカンサス賞受賞、武藤舞奨学金を受ける。二期会オペラ研修所マスタークラスを総代で修了。最優秀賞および川崎静子賞受賞。第20回友愛ドイツリートコンクール第2位。14年チャンネル・ピグマリオン・デイズアーティスト。バロックから現代音楽まで幅広いレパートリーを持ち、バウハ・コレギウム・ジャパンでは多くの演奏会でソリストを務め高い評価を得ている。オペラシティ財団主催リサイタルシリーズ《B→C》では10ヶ国語による歌曲プログラムを熱演。

オペラでは日生劇場オペラ公演『ドン・ジョヴァンニ』タイトルロール、『コジ・ファン・トゥッテ』グリエルモ、『ランメルモールのルチア』エンリーコ、二期会オペラ『ナクソス島のアリアドネ』ハルレキン、黛敏郎作曲『金閣寺』鶴川、J.シュトラウスⅡ世『こうもり』ファルケなどに出演。二期会『ルル』では、急遽代役として難役シェーン博士を演じ観客を魅了した。

メディアではテレビ朝日『題名のない音楽会』をはじめ、NHK-E テレ『すくすく子育て』NHK-FM『リサイタルノヴァ』など出演の他、フィガロ技研（アルコール検知器）のCMに出演中。

Jリーグ「アビスパ福岡」のサポーターとしても知られ、明治安田生命Jリーグ開幕戦ではアビスパ福岡ホームスタジアムでの国歌独唱も行う。

2023年7月に自身4枚目のソロアルバム『A Time for Us』をリリース。

女声合唱団「サーナ・テクセレ」、混声合唱団「コール・グラウベン福岡」音楽監督。

洗足学園音楽大学非常勤講師。二期会会員。

(令和5年8月現在・転載禁止)